

論点についての委員意見

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
1	5	全体	各種保健事業を取り巻く状況～デジタル技術の活用～	情報機器の所有前提の計画であり、デジタル化についていけない、または機器を持ち合わせない世帯が取り残されてしまいます。	障がい者、高齢者で情報機器を利用できない方を漏らさないように、市報などのアナログ伝達も充実させ、行政窓口で該当するHPのプリントサービスなども丁寧に対応してもらいたいと思います。
2	10	全体	各種保健事業を取り巻く状況～外国人や性的マイノリティの方等への配慮及び支援～	該当しない者が想像で対応策を考えても、想像できない不都合がたくさんあると思います。	該当する人、もしくは支援団体に配慮してもらいたいことをヒアリングするしかないと思いますが、武蔵野市には相談先の伝手はあるのでしょうか。
3		健康推進計画	全体	次回までに予定されているヒアリングについて、要望があります。健康づくりはつらつメンバーの方にも、ヒアリングをしていただくことは可能でしょうか。第2回の部会で、健康づくりに関心がない方々への話題がありました。健康づくり推進員より数が多いと予想するはつらつメンバーの方の声を伺いしたいと思いました。	
4	11	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	乳幼児健診については家庭訪問するようですが、特定健康診査についても同様なフォローをしているのでしょうか。	メール、はがきなどで、受診の勧めと診査の効用の説明をした方がいいと思います。
5	13	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	積極的支援の終了率が低いのは、支援の効果を実感できないからでしょうか	積極的支援により、体調がよくなった事例を該当者に認識する事例の紹介ができるとよいと思います。

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
6	15	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	健診の未受診状況について「今のところ健康だから」と回答が65～69歳が多いのは定年でリタイアしたのち職場の健診がなくなり、自らの意思で受診しなくなったこととされます。	定年リタイアしたタイミングで、定期的な健診の必要性和受診勧誘の施策が必要と思います。
7	16	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	特定保健指導の対象者数について、すべて男性が女性を上回っているようですが、受診者数との割合も同様なのでしょうか。	指導対象になる割合が男性が明らかに悪いのであれば、その傾向を市民に伝え、本人ならびに家族に生活改善の意識してもらう必要があると思います。
8	17	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	特定保健指導の初回実施率について、全体的に低調であり、保健指導業務が機能していないように思います。	それぞれどのくらいの期間を何回実施して、どんな目標を実現するものであるかを納得してもらい、また改善された事例を案内するとよいと思います。
9	18	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	健康増進事業について、生活習慣病重症化予防のための講座は、毎年リニューアルされているのでしょうか。	毎年対象になる人も多いかと思うので、新しい知識が習得できるように、また飽きられないようにすべきと思います。
10	18	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	健康増進事業について、糖尿病性腎症の予備群の人へ早めに、病気の怖さを認識してもらう必要があります。	罹患者の寿命傾向や人工透析の治療の辛さ長さ頻度をしっかり伝えることによって、生活習慣の改善が期待できると思います。
11	19	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	「今のところ健康だから」という人、健康に無関心である人は健康行動実践割合の低さが顕著なのは仕方がない。誰もが「健康が第一」と考えているわけではないし、生活するだけで精一杯という人などもある。	健診等を受けるべき適当な「時期」や、きっかけとなる「予兆」を示しながら、わかりやすい勧奨方法を検討していくことが重要では。
12	19	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	特定健診対象者全員の受診を目指すことで、費用予算措置は大丈夫でしょうか	最終的には100%となるように毎年受診者枠を増やすように設定して、市民に公表する。権利行使したいと思う人から申込が増えるかと思えます。

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
13	21	健康推進計画	基本施策1(2)がん検診の実施と精度管理の推進	各種がん検診の受診率について 胃がんはピロリ菌を駆除すれば心配ないとも聞きますが、各種がんについてはどんな頻度で受診が必要なのでしょう	がん検診は種別に毎年受診すべきなのか、頻度も伝えてもらうと良いと思います。 男性には、前立腺がんの検診も追加すべきと思います。
14	22	健康推進計画	基本施策1(2)がん検診の実施と精度管理の推進	「今のところ健康だから」という人にどのようにがん検診を受けてもらうかとの問題提起だが、そもそも無理筋な話である。	第2回専門部会で話があったが、罹患した可能性を示す「何かしらの予兆」を市が教示できれば、検診率の向上に寄与できるのではないかと。
15	23	健康推進計画	基本施策2(1)健康な食生活の推進	「一日三食」は“食べ過ぎ”という識者もいるが、科学的には何が正しいのか。 また、食習慣の改善等により抑制が可能な疾患に「新生物」も入っているのか？	明確に科学的な根拠を示す必要もあるのではないかと。 (後段で言えば、食物繊維を含む食品の摂取が、大腸がんの罹患リスクを下げる、くらいしか確実ではないのでは？)

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
16	23	健康推進計画	基本施策2(1)健康な食生活の推進	朝食をとらない若者が多くなっている。	脳にも筋肉にも当日使うエネルギーは朝補給することが重要で、パフォーマンスもあがると聞きます。逆に夜は寝るだけなので、消費分以上のカロリーは身体に蓄積してしまい、肥満のリスクが高まることを学校などで伝えるとよいと思います。
17	26	健康推進計画	基本施策2(1)健康な食生活の推進	健康に関心の低い人へのアプローチについて ・缶コーヒー、栄養ドリンク類の糖分が非常に多いことを知らない人が多い。 ・輸入の野菜果物の残留農薬が多いことを知らない人が多い。	・糖分過多摂取の注意、国内産の穀物野菜の減農薬による安心度合いを周知して、選択基準にすることを案内するとよいと思います。 ・外食はあまり好ましくないという思いが伝わりますが、丼ものより品数が多い定食を勧めるとよいと思います。
18	27	健康推進計画	基本施策2(2)身体活動や運動を習慣づけるための支援	様々な運動プログラムについて、現役世代が興味をもつような内容が少ないと思います。	市民からの希望を募る方法があつていいかと思えます。集計結果と検討事情が報告されるとよいと思います。
19	30	健康推進計画	基本施策1(1)健康診査・保健指導等の充実	左記の論点以外にも、健康づくりに無関心の方々に関する論点が複数ありました。無関心層への働きかけは、知人や仲間からの情報発信やお誘いが効果があると言われていきます。武蔵野市には、健康づくりに関心があり活動されている健康づくり推進員と健康づくりはつらつメンバー、健康づくり応援パートナーの方々がいらっしゃいます。今後もさらに、上記の活動のメンバー数が増え活動が充実し、行政とともに健康づくりの環境を整える役割を担っていただくことが必要と思います。	健康づくり推進員、健康づくりはつらつメンバー、健康づくり応援パートナーの方々をはじめ、さらに住民の方々に健康づくりに参加していただけるような裾野を拡げる活動(しくみ)が必要と思いました。 参考：一般社団法人スマートウエルネスコミュニケーション協議会(SWA協議会)が開催している健幸アンバサダーの養成講座を受講し、健幸アンバサダーとして健幸情報伝達活動を行うことができます。 SWA協議会は、2020年に厚生労働省の健康寿命をのばそう！AWARD優良賞を受賞されています。養成講座を受講した健幸アンバサダーの方は、日本全国の自治体や企業等で27,214人が活躍しています。(2023/6/2現在)

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
20	31	健康推進計画	基本施策2(2)身体活動や運動を習慣づけるための支援	年代に応じた啓発について、現役世代は運動のための時間をあらためて取るのは難しい場合が多いと思われます。	・通勤時の歩行、家事でも立ち仕事は意外に運動量はあると思うので、そこでのカロリー消費を増やすことを意識させるといいと思います。 ・万歩計による歩数、消費カロリーを記録管理し、体重や体脂肪の変化の確認を勧めるといいと思います。
21	31	健康推進計画	基本施策2(2)身体活動や運動を習慣づけるための支援	一緒に運動する仲間づくりについて、運動プログラムに参加するだけでは、健康維持に不十分なのでよい施策と思います。	運動プログラム開始時に、仲間づくりによる運動継続が有効なので、希望者は申し出てもらう。事務局は既存のサークルや個人で仲間をさがしている人へ立ち合いのうで引き合わせるのがいいと思います。
22	33	健康推進計画	基本施策2(3)歯と口腔の健康維持に向けた取り組み	歯科検診受診率について、目標10%は、どういう根拠ですか。	最終的には100%となるように毎年受診者枠を増やすように設定して、市民に公表する。権利行使したいと思う人から申込が増えるかと思えます。
23	34	健康推進計画	基本施策2(3)歯と口腔の健康維持に向けた取り組み	歯科検診で、早期治療だけでは不十分かと思えます。	虫歯や歯周病予防に効果的な歯磨き指導や、舌苔の除去、ドライマウス予防誤嚥防止のための唾液を出すトレーニングの指導、チラシが有効と思います。
24	35	健康推進計画	基本施策2(3)歯と口腔の健康維持に向けた取り組み	欧米では予防歯科が定着している国も多い。医療制度の違いなども考慮するべきとは思いますが、市民の意識変革が重要ではないか。	「治療」から「予防」への意識変革を強く訴える、具体的な取り組みを検討していく必要がある。
25	35	健康推進計画	【施策体系に追加を予定している論点】耳の健康維持について	耳や聴こえに関する知識の普及や啓発について、若年層のイヤホン使用による「難聴」の危険性等にも触れる必要があるのではないかと。	高齢者だけでなく、若年層に向けての取組について検討が必要。
26	35	健康推進計画	【施策体系に追加を予定している論点】耳の健康維持について	イヤホンで大音量で使用する際の将来的な難聴を若年層に伝えるべきと感じます。	・小中学校の聴力検査で既に指導しているかもしれませんが、危険性の周知は必要と思います。 ・年齢による難聴予防の対策があったら健診で情報提供がありがたいと思います。

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
27	39	健康推進計画	基本施策2(4)たばこによる健康への影響の周知と対策	喫煙率の減少⇒計画なので目標値設定が必要なのはわかるが、法律に触れる行為でないものを、市があたかも「制限」するかのように感じさせる計画はそもそもいかなものか。	吸えない場所の徹底や健康への影響についての啓発だけに留める、という選択肢はないか。
28	39	健康推進計画	基本施策2(4)たばこによる健康への影響の周知と対策	受動喫煙について、喫煙所から戻ってくる人間からはしばらくニコチンが排出されるので周知と行動抑制が必要と思います。	喫煙所から戻ってくる人間は、ニコチンが残っており、暫くは呼気から排出されるので、本人への周知と排出完了までの行動抑制が必要であり、喫煙所での注意が必要と思います。
29	41・42	健康推進計画	基本施策2(5)アルコールによる健康への影響の周知と対策	アルコールは百薬の長と言われたり、適量なら心血管疾患による死亡リスクを下げると言われてきましたが、少量でも様々な健康リスクがあることを伝える必要があると思います。	厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/alcohol/a-01-008.html
30	42	健康推進計画	基本施策2(5)アルコールによる健康への影響の周知と対策	アルコールの摂取も合法なので公が「制限」を求め、目標値を設定することはそもそもいがかとは思う。	第2回専門部会で話があったが、「アルコールは薬物の一種である」との視点から、市としては、健康への悪影響を強く訴えていくことが有効ではないか。
31	42	健康推進計画	基本施策2(5)アルコールによる健康への影響の周知と対策	妊娠中の飲酒抑制について、かかりつけの産婦人科医の責務と思います。	市による妊婦健診があるなら、そごで飲酒習慣の確認をして、抑制指導すればよいと思います。あらためての事業立ち上げは不要と思います。

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画専門部会（第3回）

No	スライド番号	計画名	論点	論点に係る意見	論点への取組み(案)など
32	42	健康推進計画	基本施策2(5)アルコールによる健康への影響の周知と対策		<p>アルコール健康障害についての理解を深める</p> <p>【アルコール関連問題啓発週間】とタイアップしてもよいのではないのでしょうか 一つの指標として妊娠時のアルコール摂取率を活用。</p> <p>毎年、11月10日から16日はアルコール関連問題啓発週間です。 厚生労働省、内閣府、法務省、国税庁、文部科学省、警察庁、国土交通省では、この週間に合わせて様々な普及啓発活動を行っています。 令和4年度のアルコール関連問題普及啓発週間のポスターのテーマは「女性と飲酒」としています。</p>
33	43	健康推進計画	基本施策2(6)休養・こころの健康づくりの推進	様々な相談窓口について、相談内容に最も適格な窓口への誘導はどのようにされているのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・市報には相談窓口一覧は載っていますが、若年層は見ているでしょうか。 ・ネットでの危険な相談先に行かないように該当しそうな方が立ち寄る場所への告知などの工夫が必要と思います。(フードバンク、子ども食堂、コミセン等)
34	44	健康推進計画	基本施策2(6)休養・こころの健康づくりの推進	労働安全衛生規則第52条の21に基づき、常時50人以上の労働者を使用する事業場には、1年以内ごとに1回、ストレスチェックの報告書を所轄の労働基準監督署に提出する義務があり、労基署は当該情報を持っている。	市内の事業所の大ぐりの情報でももらえれば、計画策定のヒントにできるのではないかと。
35	48	健康推進計画	基本施策2(6)休養・こころの健康づくりの推進	「ストレスを感じている人が多い」とあるが、前回の委員のご意見にもある通り「ストレスは適度な緊張感を与える程度のものであれば、健康に害とはいえない」のも事実であり、この方々がすべて精神的に病んでいる可能性があるかと捉えると本質を見失うのではないかと。	真に苦しんでいる人を見つけ出す仕組みが必要か。相談体制を作って「待つ」だけではなく、アウトリーチ型のサービスは考えられないか。